

事例5 「冷蔵ケースのコンデンサの絶縁の劣化により出火した火災」

概 要

この火災は、百貨店等の1階売り場後方の商品置き場から出火したものです。

出火原因は、置き場に設置されている冷蔵ショーケース内の低圧進相コンデンサが長年の使用で絶縁が劣化し、発熱により出火したものです。

店先にいた店長は、店舗内から煙が出てくるのを発見し、商品置き場に行くと白煙が充満していたので119番通報しました。

白煙が充満しており、燃えている物が分からないことから、初期消火はしていません。

低圧進相コンデンサから出火した火災の多くは、長年の使用による絶縁劣化により発熱し出火しています。設置から概ね10年以上経過したものは、専門業者による点検を受け、計画的に交換することが大切です。

また、**冷凍不良**や**異音が発生**している時は、劣化の特徴となりますので、点検をしてください。機器を使用していない時はメインブレーカを切るなど、負荷がかからないようにすることも大切です。

写真5 出火原因となったコンデンサと焼損状況

焼損した低圧進相コンデンサー



出火場所となった売り場の奥部分

